

# あたらしい本

《おとのの本》



『虫たちの家』原田ひ香著 光文社  
インターネットで傷ついた女性が九州の孤島で共同生活をしている。古参のテントウムシは、美しく奔放なアゲハが村の青年に近づく企みを知り不安に...。女たちの希望の物語。



『晩秋の陰画』山本一力著 祥伝社  
装丁家の高倉俊介の元に、バイク事故で他界した叔父の日記帳が届く。そこには、親友の恋人への恋情が綴られていて...。予期せぬ事態が、心の奥底に潜む思いを炙り出す。



『はじまりは大阪にあり!』井上理津子著 清風堂書店  
回転寿司、ビヤガーデン、電卓車、電卓、あれもこれもみんな、大阪からはじまった。それらがうまれた「発想」「開発ドラマ」開発当時の大阪世相のユニークさなどを紹介する。

※『郷土関連の本も新しく入りました。どうぞお楽しみ下さい。



★『江戸期の奄美諸島』知名町教育委員会編 南方新社 ★『身近にいる不思議な生き物100種 観察ガイド』

★『奄美諸島の民俗文化誌』下野敏見著 南方新社

《こどもの本》



『ペットのきんぎょがおならをしたら?』マイケル・ローゼン作 德間書店  
子犬が欲しかったエルピーは、ママがつれてきた金魚に「フワフワ」という名前をつけ、芸をしこむことに...



『よるのおさんぽ』ディヴィット・ウォーカー作 岩崎書店  
夜遅く、パパとママがぐっすり眠ったあと、何がはじまるか知ってる? 子どもだけのひみつの時間のはじまりはじまり。



『海のなかのぞいた』よしのゆうすけさく 福音館書店  
水中メガネとスノーケルを使って、初めてのぞいた海のなか。にぎやかな海のなかを紹介する写真絵本

★『心を伝える奄美の伝統料理』泉和子著 南方新社



## 6月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書			雑誌	
1	うめ婆行状記	宇江佐真理/著	物語	1 こぐまちゃんえほん	絵本	1 週刊文春
	防諜捜査	今野敏/著	物語	2 うんちのちから	絵本	2 LEE
	サラリーマン川柳	やくみつる/選	詩歌	3 ドラえもんのびっくり古代モンスター	古生物学	3 NHKテレビテキスタイルの料理

※■は、休館日です

(毎週月曜日・第1木曜日)

・開館時間 午前10時~午後6時

日	月	火	水	木	金	土
7/31	1	2	3	4	5	6
	休館日			資料 休館日		おはなし 会
7	8	9	10	11	12	13
	休館日					おはなし 会
14	15	16	17	18	19	20
図書館クイズ・夏休み上映会	休館日					おはなし 会
21	22	23	24	25	26	27
	休館日					特別 おはなし 会
28	29	30	31	9/1	9/2	9/3
	休館日			資料 休館日		おはなし 会

6月統計	貸出冊数	H28年度合計
開館日数(25日)	5,120 冊	13,437 冊
	来館者数	H28年度合計
	1,425 名	4,183 名

### おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時~2時40分  
月末土曜日は 特別おはなし会

今月のミニアニメ  
「おばけ特集」

8/30は特別おはなし会!!  
テーマ:ゲームで遊ぼう

